

統計表を見る上の一般的注意

- 1 この統計書は各関係機関が所有している資料、すでに刊行されている各種統計報告書等を中心に和光市の基本的な統計資料を集録しました。
- 2 数字の単位未満は原則として四捨五入したため、総数とその内訳数の合計は必ずしも一致しないものもあります。
- 3 統計表の種類及び様式は、おおむね前回の統計書を基礎にしていますが、今回新たに集録したものや、変更・廃止したものもあります。
また、集録項目の分類を見直し、分類表題や集録場所を変更したものがあ
ります。
- 4 調査資料の時点、期間については次のとおりです。
……………年 = 暦年（1月から12月まで）
……………年度 = 会計年度（4月から翌年3月まで）
…年…月…日 = 記載した期日を現在日として
- 5 統計表中の一般的な記号の用法は次のとおりです。
「0」…………… 単位未満
「—」…………… 該当数字なし
「…」…………… 不明、不詳、算出不能の数
「X」…………… 該当数字の公表をさし控えたもの
「△」…………… 減少（マイナス）ただし、温度の零下は「—」で表示
- 6 統計資料についての疑義・詳細は、各統計表の資料出所機関または和光市総務部デジタル推進課にご連絡ください。